

05.06.28



今月の経済・金融情勢

～わが国をめぐる経済・金融の現状～

2005年6月

農林中金総合研究所

調査第二部 経済金融Ⅰ班

<http://www.nochuri.co.jp/weekly/weekly.html>

1. 原油価格は、5月下旬にWTI(NY原油先物)が1バレル＝46ドル台まで下落したが、その後は根強い需給ひっ迫感から再び騰勢を強めた。OPECは6月15日の総会で生産枠を最大で日量100万バレル引き上げることを合意したものの、堅調な米国経済を背景に輸送用燃料などの需要が拡大していることに加え、夏のドライブシーズンを迎えガソリン消費の増大が見込まれる一方、米国の石油精製能力が限界に近いことが懸念され、6月下旬には史上初の60ドル台を記録した。当面は原油価格の高止まりが予想される。

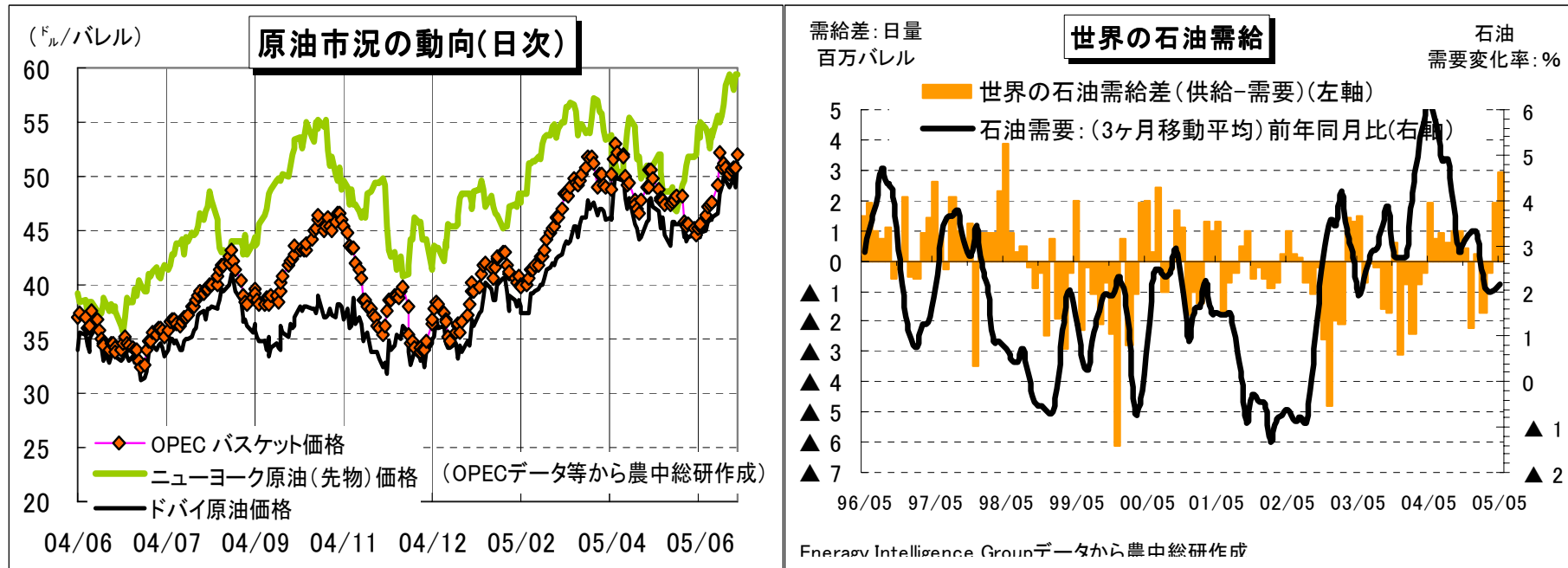
2. 米国では、05年1～3月期の実質GDP成長率(改訂値)が前期比年率3.5%と、速報値の同3.1%から上方修正された。6月のエコノミスト予想によれば、今後も3%台前半の経済成長が続くと見込まれている。こうした景気拡大の持続を反映し、雇用環境の改善(05年に入ってから非農業部門雇用者数は月平均180千人の増加)が続いている。米消費者物価が落ちついた動きとなりインフレ懸念は後退。米長期金利はこのところ4.0%前後に小幅低下して推移している。

3. わが国では、1～3月期の実質GDP成長率(2次速報)が前期比+1.2%(年率+4.9%)と、1次速報(同+1.3%)から小幅下方修正された。足下の生産は、電子部品・デバイス等ハイテク関連業種での在庫調整が進捗しているものの、横ばい傾向で推移。また設備投資は、需要側統計である法人企業統計季報でみると、企業収益の改善を受け緩やかに増加している。しかし先行指標となる機械受注は4～6月が減少見通し。一方、雇用環境の改善などから消費者マインドは持ち直している。

4. 外国為替市場では、EU憲法の批准をめぐる国民投票がフランス、オランダで相次ぎ否決されたことを受けユーロ安が急進した一方、米景気の楽観的見通しや利上げ継続の観測からドル高方向で推移。日本の長期金利の目安である新発10年国債利回りは一時1.3%台に上昇する場面もあったが、その後は上昇前の水準に戻して推移している。原油・エネルギー価格の高止まりが続いているが、消費者物価は小幅下落をたどっている。日経平均株価は、5月中旬に年初来安値を更新したが、その後は国内経済指標への好感や米株高に牽引されて持ち直しつつあり、このところ1万1,300円～1万1,500円程度で推移。

5. 政府は6月の「月例経済報告」で景気判断を11ヶ月ぶりに上方修正。「弱さを脱する動きがみられ、緩やかに回復」との表現。一方、日銀「金融経済月報」は判断を3ヶ月連続で据え置いた。

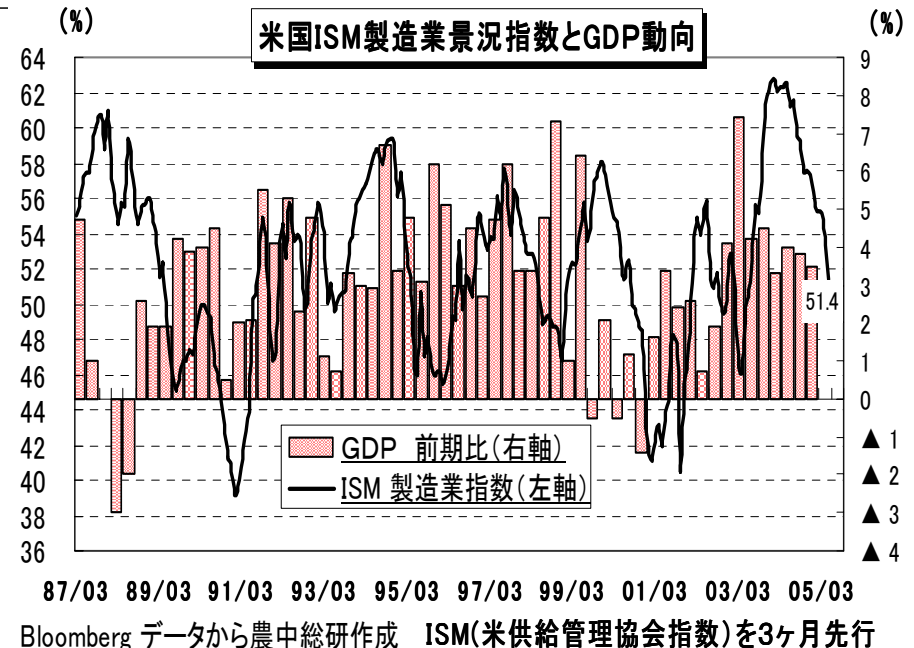
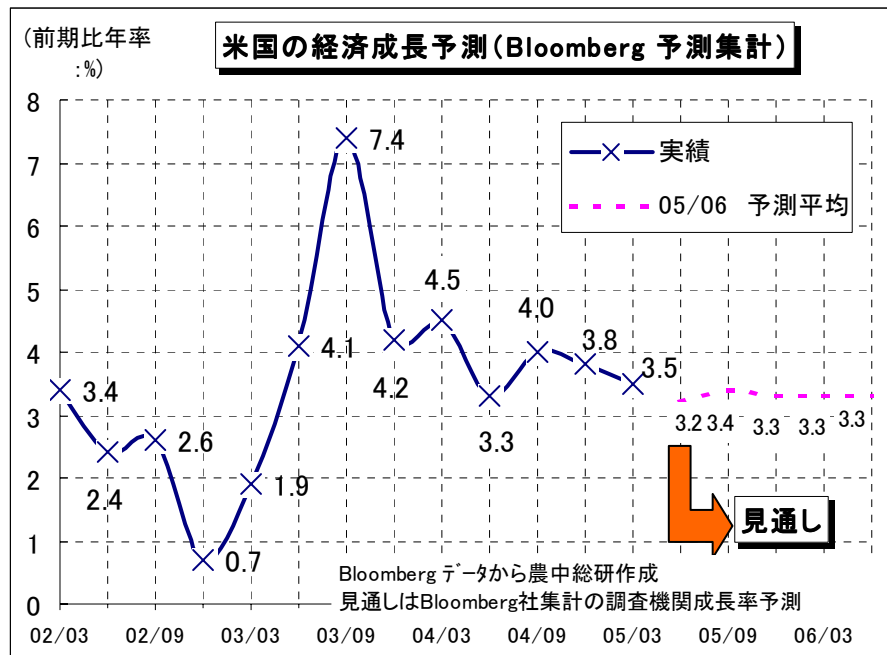
原油価格：一時60ドル台の史上最高値を更新、高止まりが継続



・ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NY MEX)の原油先物(WTI)は、5月下旬に1バレル=46ドル台まで下落したが、その後は根強い需給ひっ迫感から再び騰勢を強めた。6月下旬に史上初の60ドル台を記録、その後も60ドル前後で推移している。一方、石油輸出国機構(OPEC)は6月の定例総会において最大で日量100万バレル増産を決定したが、一方で産油国の生産余力がほぼ限界に達していることから需給逼迫懸念を強めている。

・足下では世界の石油需要は3%程度の増加を見せている(3ヶ月移動平均でも需要が拡大)。
①中国、インドなどの非先進国の需要増加から中期的な需給引き締め観測、および②OPECの原油増産余地が縮小していること、③OPECの高めの価格政策指向などから、当面の原油価格は高止まりが予想される。

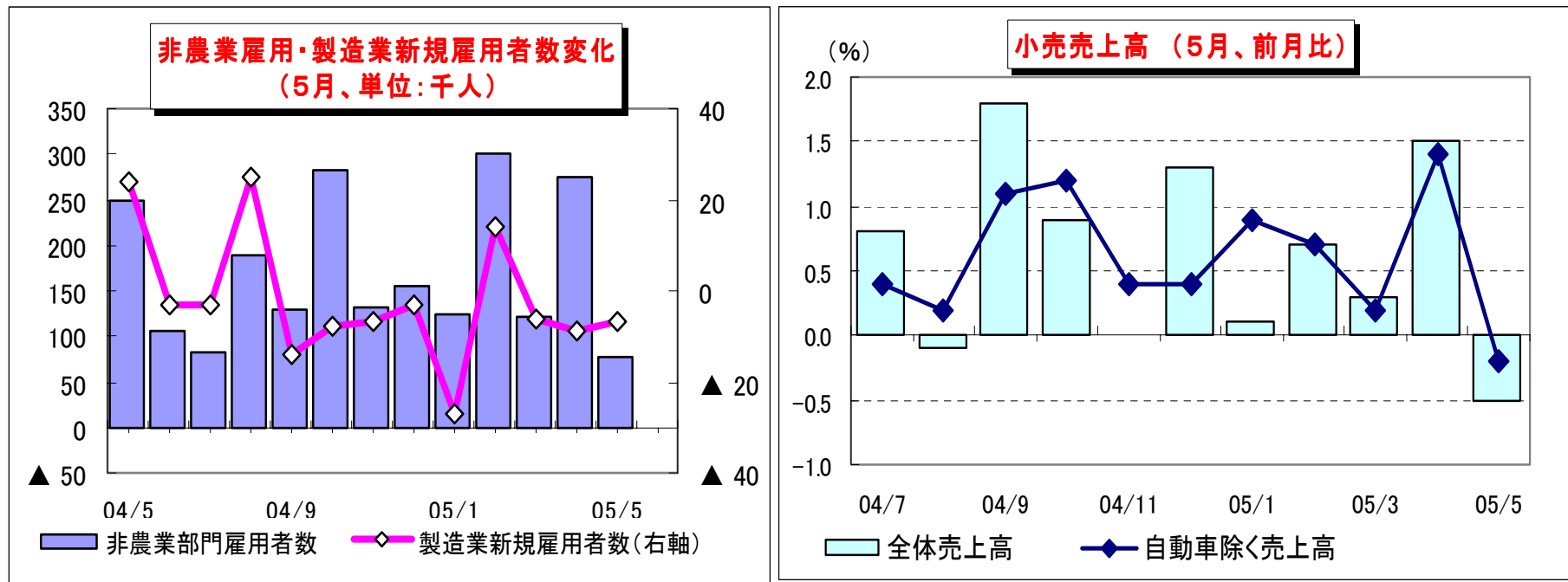
米国経済①：成長鈍化したものの、引き続き景気拡大が継続



(注)90年代後半の米国GDPの平均成長率は3.7%

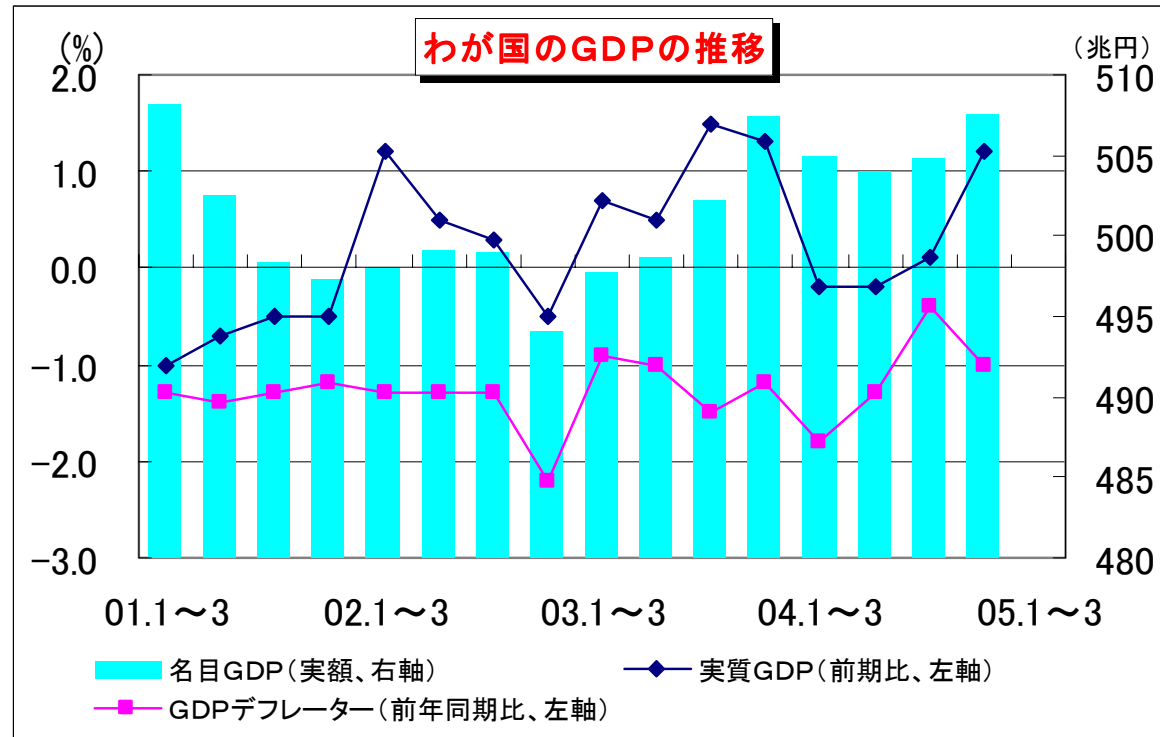
- 米国の05年1～3月期の実質GDP(改訂値)は前期比年率+3.5%と、速報値の同+3.1%から上方修正された。
- 6月調査によれば米国エコノミストは、4～6月期の米国経済成長率も前年比年率+3.2%と弱めの予測(前月予想から0.1ポイント上方修正)をしているが、その後も3%台前半の成長が続くと見ている。
- 代表的な企業の景況感指標であり、景気先行指標でもある「全米供給管理協会(ISM)製造業指数」は、04年1月63.6をピークに低下し、05年5月は前月から1.9ポイント低下の51.4となり、好不況の分岐点とされる50に迫りつつある。

米国経済②：雇用改善が継続



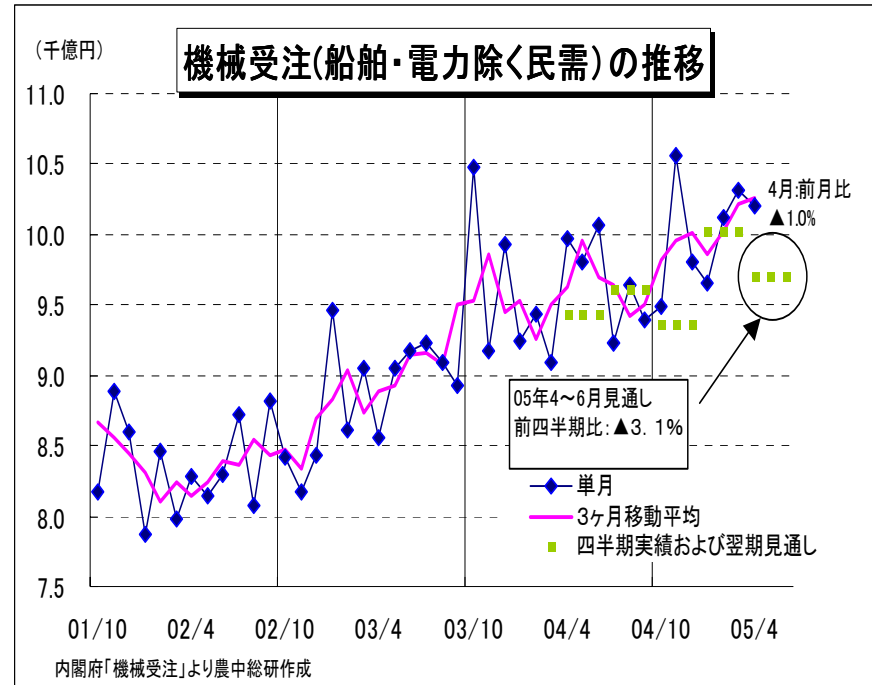
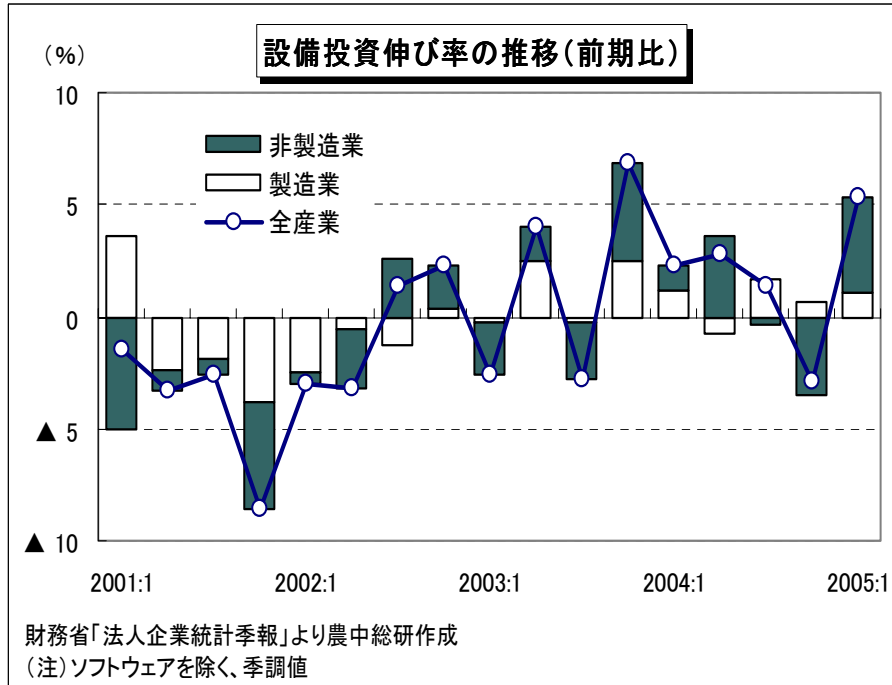
- 5月の米雇用統計では、非農業部門雇用者数の伸びが7.8万人と、事前予想を大きく下回った。しかし、05年に入ってから雇用者数は月平均18.0万人と堅調さを維持している。一方、5月の人員削減予定数は8万2283人と前年比+12.2%と2ヶ月ぶりの増加。自動車関連産業での一時的なリストラの影響によるものと見られる。
- 5月の全体売上高は前月比▲0.5%と04年8月以来のマイナス。また変動の大きい自動車を除くベースでも同▲0.2%とマイナスに転じた。しかし、米エコノミストの間では、雇用の伸びによる所得増で、小売売上高は先行き持ち直すと見られている。

国内の経済成長率：2四半期連続のプラス成長



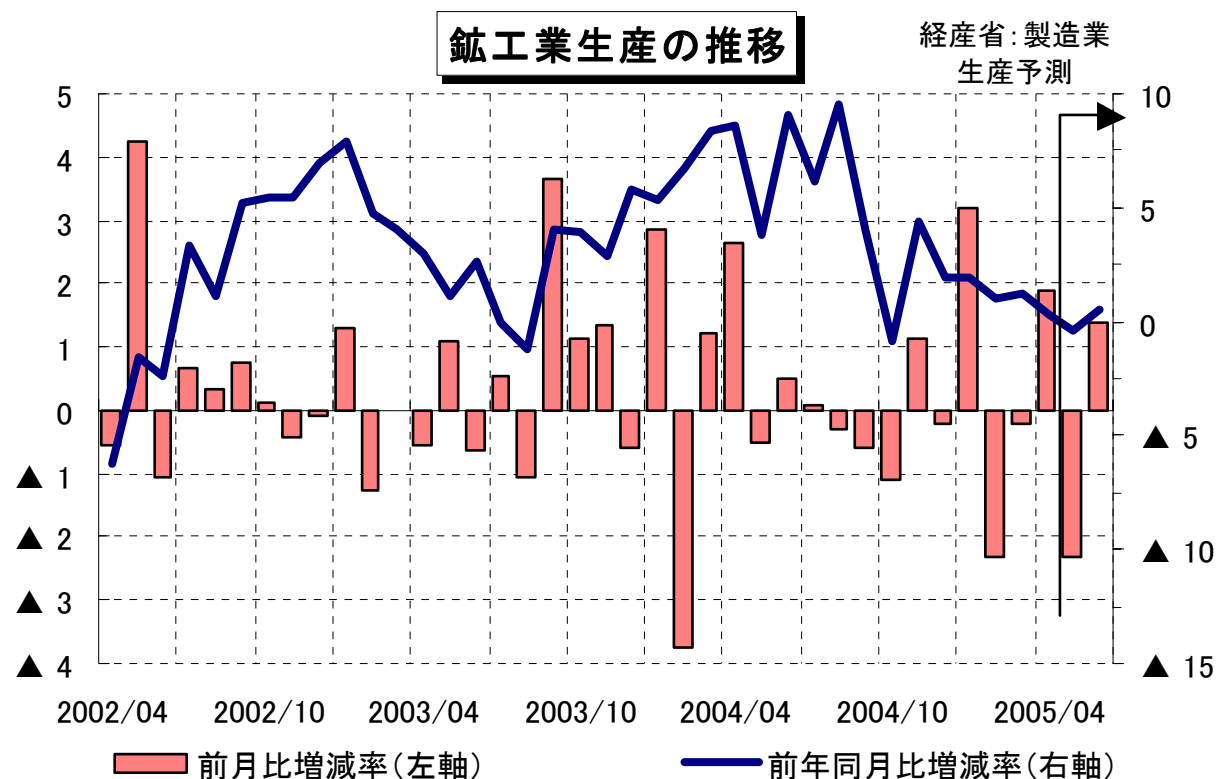
- 05年1～3月期の実質GDP成長率(2次速報)は前期比+1.2% (年率+4.9%)と、1次速報(同+1.3%)から小幅下方修正された。台風や暖冬など一時的要因により04年10～12月期に落ち込んだ個人消費の反動増が成長率を押し上げた。
- しかしながら、名目GDP実額の推移(棒グラフ)を見ると、03年1～3月期をボトムとして増勢に転じたものの、足下では未だ「踊り場」的な動きを示している。
- 一方、GDPデフレーターは、これまでの景気拡大に伴って縮小してきたマクロ的な需給ギャップの縮小を受けて、マイナス幅を縮小してきた。しかし10～12月期は、公務員賞与の夏冬比率の配分変更といった一時的要因の影響が大きく、05年1～3月期はその反動から再び下落幅を拡大させている。

国内の民間企業設備投資：調整局面が継続



- 05年1～3月期の法人企業統計季報では、設備投資(除くソフトウェア)が前期比+5.3%と、3期ぶりに前期を上回った。非製造業が大きく増加した。
- 一方、民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除いた民需)は、4月に前月比▲1.0%と2ヶ月ぶりのマイナスとなった。4～6月期も前期比マイナスの見通し。調整局面が続いていると見られ、今後の動向には注意が必要。

鋳工業生産①：5月は低下、6月に上昇見込み

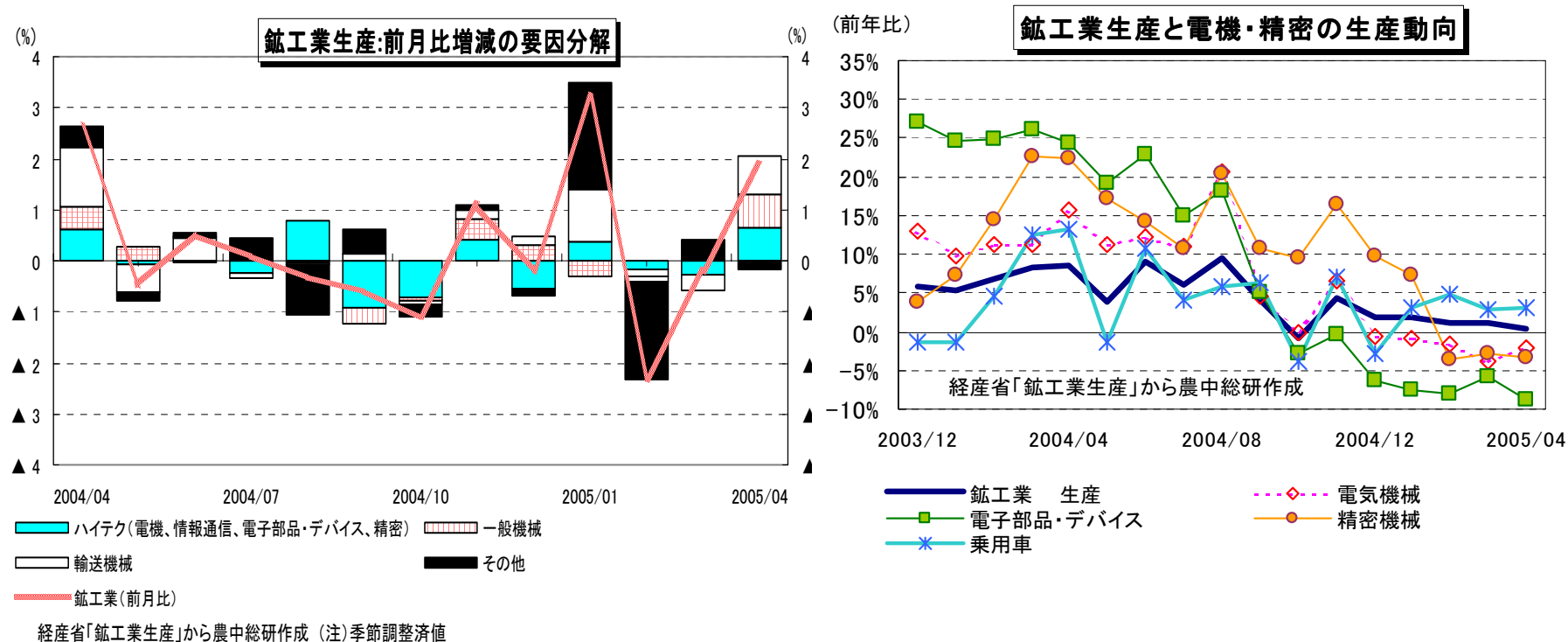


資料 経済産業省「鋳工業生産」

(注) 予測は、製造工業生産予測調査の当月見込みと翌月見込みの季節調整済増減率

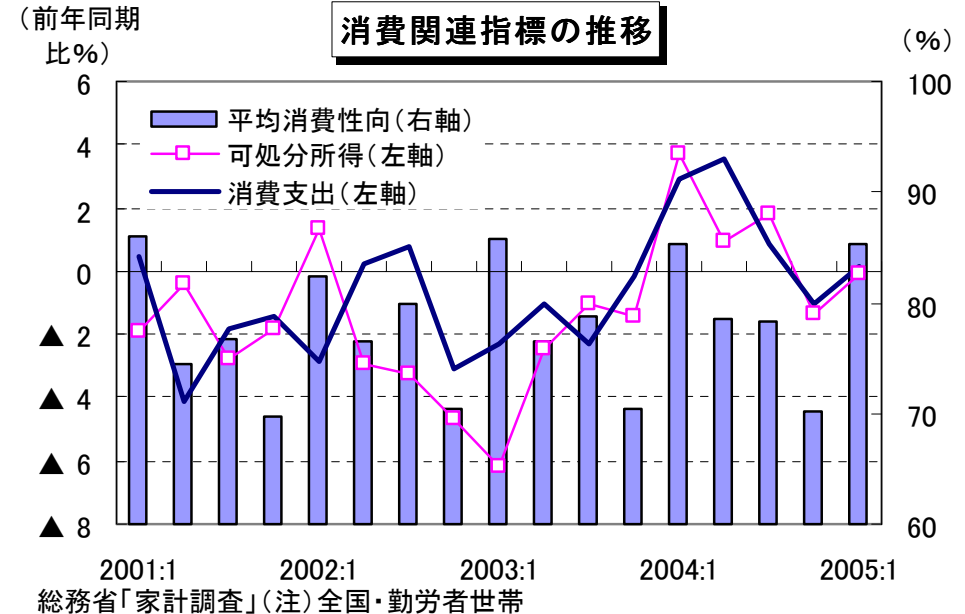
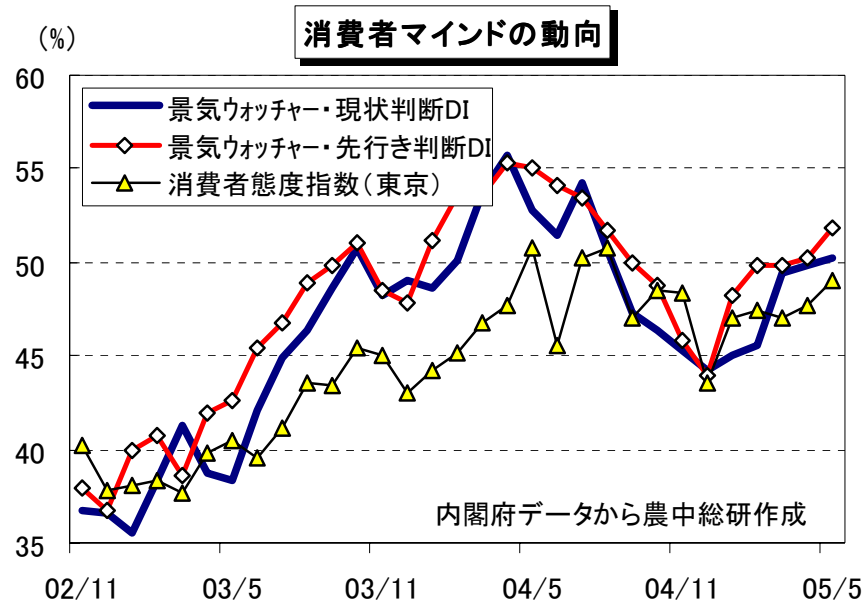
- 4月(確報)の鋳工業生産指数は前月比+1.9%と、3ヶ月ぶりに上昇。速報値(同+2.2%)からは下方修正された。前年比では+0.3%と、6ヶ月連続でプラス。一方、製造業生産予測は5月に前月比▲2.3%、6月は同+1.4%の見通しとなっている。経済産業は「総じて見れば、生産は横ばい傾向で推移している」との判断。

鉱工業生産②：ハイテク関連での調整が続く



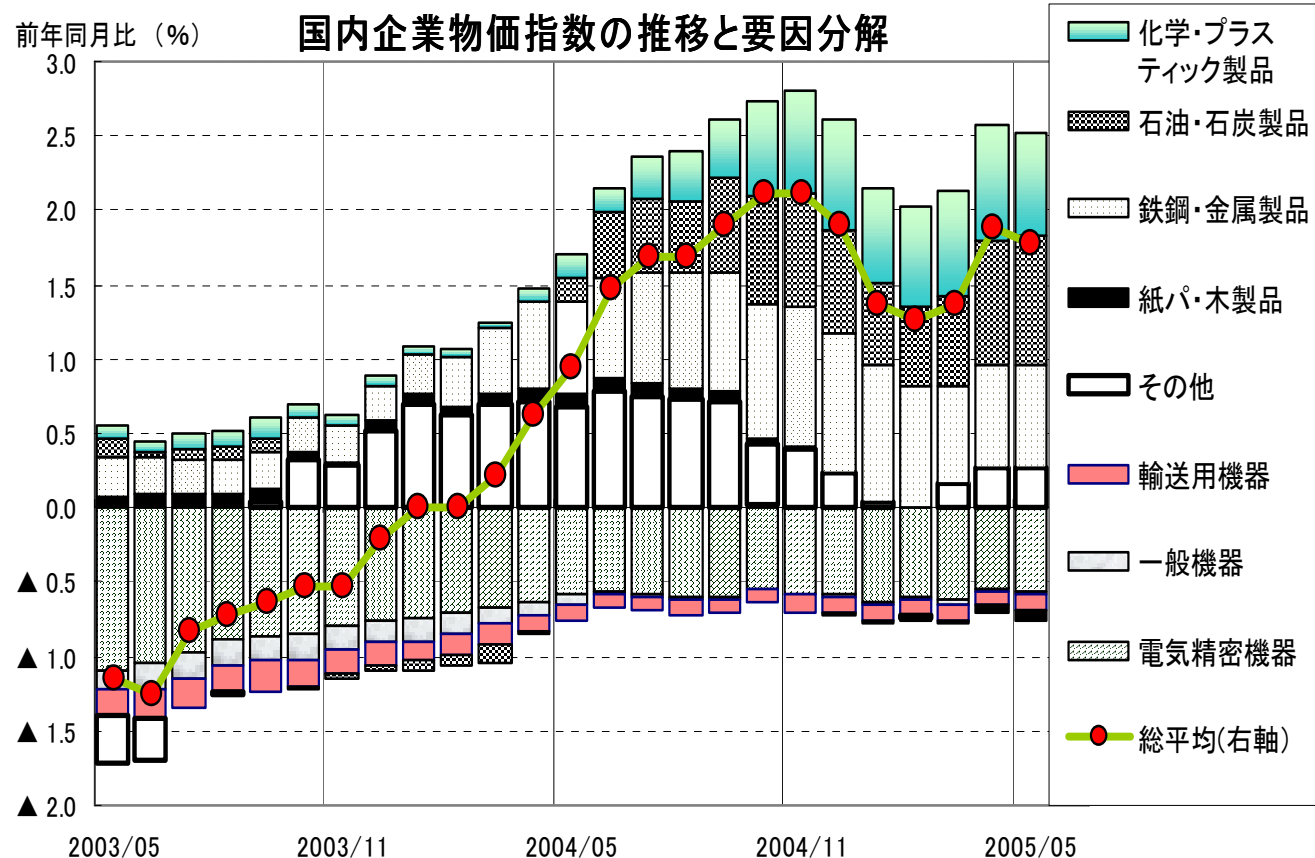
- 業種別の動向を見ると、4月は、輸送機械（普通乗用車）、一般機械（フラットパネル・ディスプレイ）、電気機械（エアコン）などが上昇した。
- 電子部品・デバイス等ハイテク関連業種の生産は昨年9月以降減少傾向が続く。在庫は前月比で5ヶ月連続減少し、前年比でもマイナスに転じた。一方、出荷が前月比▲7.1%と大きく落ち込んでおり、未だ需要が弱いとみられる。
- 先行きについては、ハイテク関連業種の生産・在庫調整が進捗していることから、当面、生産の伸びは低くなるものの、在庫調整が完了すれば再び増勢に転じる可能性がある。

個人消費：先行きマインド回復



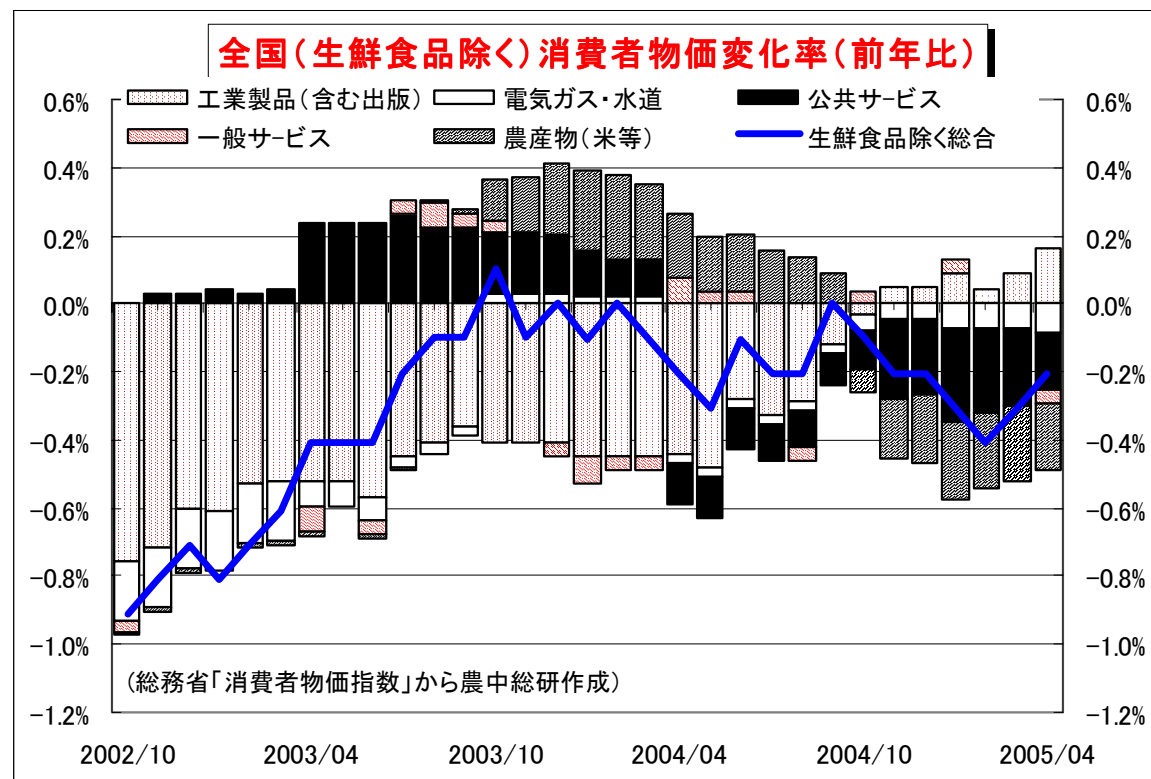
- 家計の消費意欲を示す5月の消費者態度指数(東京)は49.0と、前月比+1.3ポイント上昇(2ヶ月連続の改善)。一方、5月の景気ウォッチャー・現状判断DIは50.3と、前月比0.5ポイント上昇(5ヶ月連続の上昇、50超は9ヶ月ぶり)。また、先行き判断DIも上昇し、51.9(同+1.6ポイント)。雇用環境の改善などから消費者マインドは持ち直している。
- 全国勤労者世帯の可処分所得は、04年以降、企業業績の改善を受け緩やかに改善してきたが、05年1～3月期は前年同期比▲0.1%と、2四半期連続のマイナスとなった。
- 厚生年金保険料・公務員共済掛金が昨年10月から引き上げとなったことをはじめ、国民年金を含む年金保険料の引き上げ継続など、今後も社会保険料の増加が続く。さらに06年1月からの定率減税半減も控えており、負担増加の影響が懸念される。

企業物価：上昇幅の拡大傾向が反転



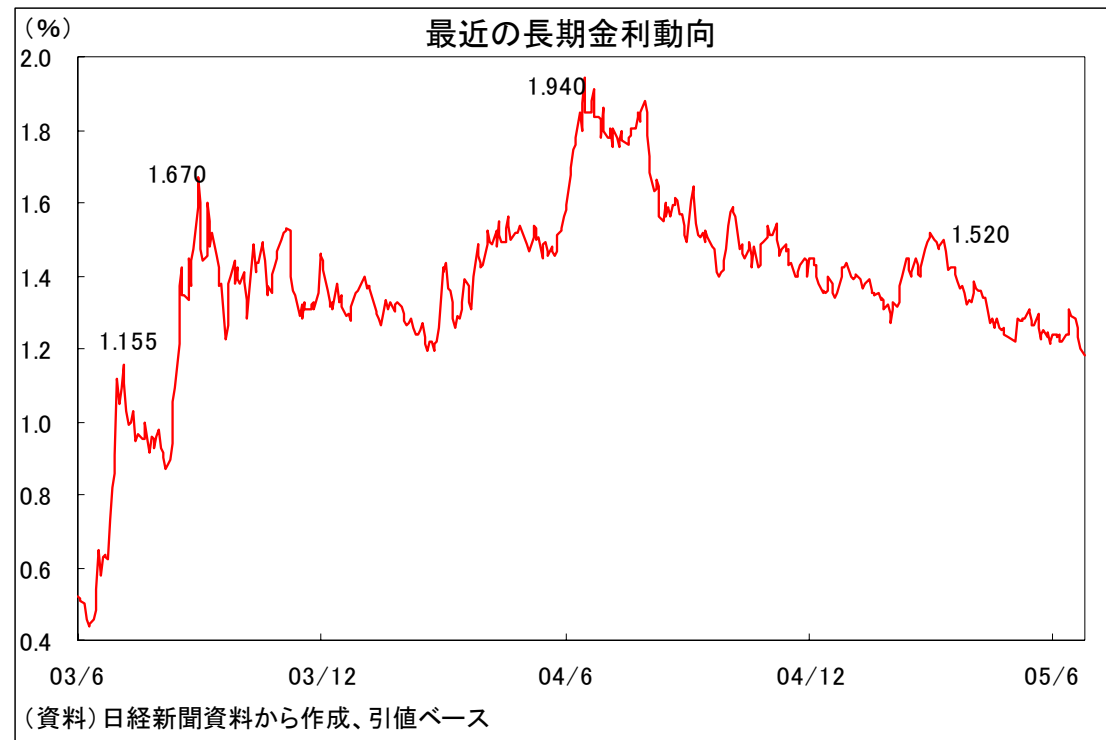
- 5月の国内企業物価は前月比▲0.1%と4ヶ月ぶりに下落。品目別では、石油・石炭製品等が上昇したが、化学製品や非鉄金属等が下落した。
- また、前年比では+1.8%と3ヶ月ぶりに伸びが鈍化。伸び率の拡大傾向が反転、再び縮小傾向にある。
- 原油価格の高騰から再び上昇幅が拡大する可能性がある。

消費者物価：小幅下落が継続



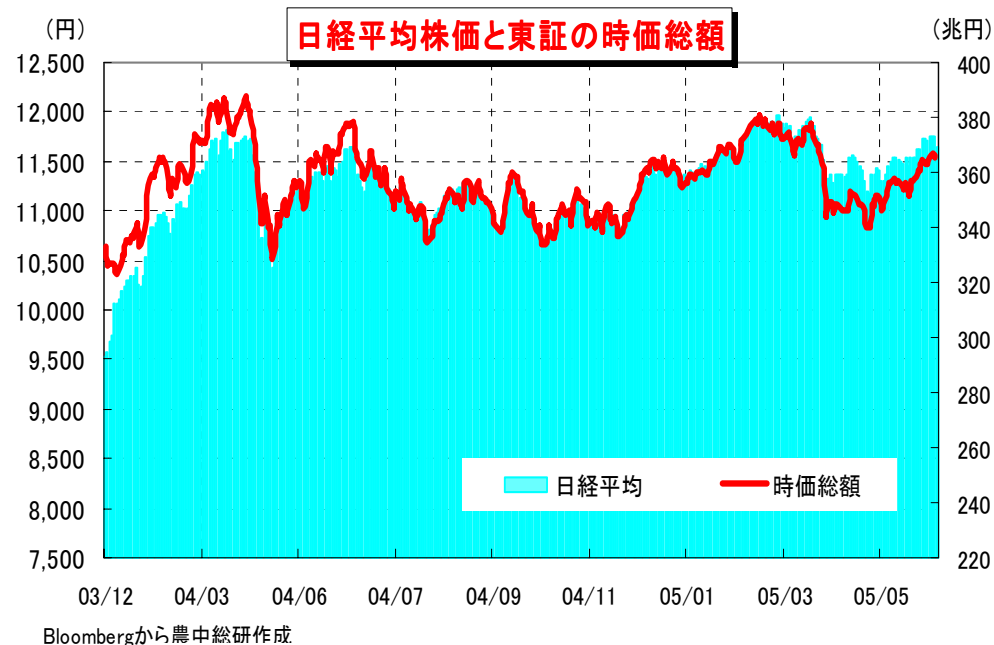
- 4月の消費者物価（除く生鮮食品）は前年比▲0.2%と、2ヶ月連続でマイナス幅が縮小した。石油製品などが上昇したものの、①技術革新効果が大きい家電等耐久財、②小売段階の競争が大きい薬品・トイレタリー、③規制緩和分野の通信、電力、運賃などの下落要素が大きく、小幅な下落が続いている。なお米価による押し上げ分は昨年10月に剥落、以降マイナス要因に転じた。
- 当面、原油価格の高止まりに伴う価格転嫁が継続し、物価押し上げ要因となって前年比プラスになる可能性がある。

長期金利：新発10年国債利回り1.2%前後に小幅低下



- 景気回復、株価上昇などによりデフレ脱却の時期が近づいたとの見方—現行の金融緩和政策の転換により、金利水準全体が上昇することが織り込まれ、04年の年央にかけて長期金利が上昇(債券価格下落)した。
- しかし、景気の先行き懸念から、消費者物価の小幅下落継続の観測が盛り返し、05年中のゼロ金利政策解除は困難との予想が強まり、長期金利は低下した(債券価格上昇)。
- 新発10年国債利回りは、世界的な株価上昇を受け3月上旬に1.5%台に一旦乗せたが、その後は再び低下し、足下では1.2%前後で推移している。

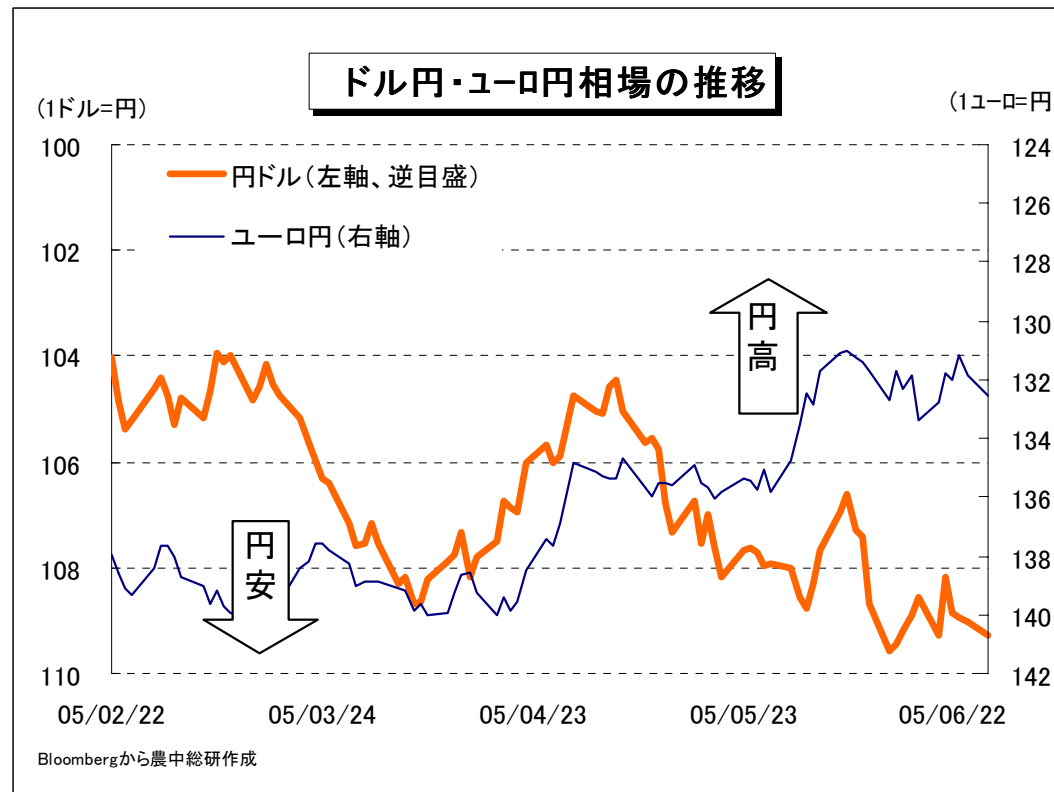
株価：持ち直しの動き



直近の時価総額	05/6/24	前年度末比
	373.05	12.4
バブル崩壊後最安値の時価総額	03/4/28	バブル崩壊後最安値比
	228.50	144.5

- 直近の時価総額は、最安値時に比べ144兆円増加し、373兆円(6月24日現在)となっている。
- 日経平均株価は、3月初旬に年初来高値となった後、4月中旬には米国株価の下落に加え中国での反日デモ等を背景に一時11,000円を割り込む場面もあり軟調な動きとなった。その後は国内経済指標への好感や米株高に牽引されて持ち直しつつあり、このところ1万1,300円～1万1,500円程度で推移している。

為替動向：ユーロ安が進行



- 外国為替市場では、EU憲法の批准をめぐる国民投票がフランス(5月31日)、オランダ(6月1日)で相次ぎ否決されたことを受けユーロ安が急進した一方、米景気の楽観的見通しや利上げ継続の観測からドル高方向で推移。
- ただし米国の「双子の赤字」問題から先行きはドル安に転じるとの見方もある。米国による人民元切り上げ要求が今後も想定されるが、仮に切り上げとなっても、米国の経常収支にはほとんど影響がないとの意見が主流であり、ドル安リスクが残る可能性が高い。

政府、日銀の景気判断：回復基調が続く見通し

年 月		政府月例報告		日銀金融経済月報	
2004年	6月	→	企業部門の改善が広がりが見られ、着実な回復が続いている	↗	回復を続けている
	7月	↗	企業部門の改善が家計部門に広がり見せ、堅調に回復が続いている	→	回復を続けている
	8月	→	企業部門の改善が家計部門に広がり、堅調に回復している	→	回復を続けている
	9月	→	堅調に回復している	→	回復を続けている。なお原油価格の動向と、その内外経済への影響について留意
	10月	→	堅調に回復している	→	回復を続けている
	11月	↘	このところ一部に弱い動きはみられるが、回復が続いている	↘	輸出、生産の増勢に一服感がみられるものの、全体として回復を続けている
	12月	↘	一部に弱い動きがみられ、このところ回復が緩やかになっている	↘	生産面などに弱めの動きがみられるものの、基調としては回復を続けている
2005年	1月	→	一部に弱い動きがみられ、このところ回復が緩やかになっている	→	生産面などに弱めの動きがみられるものの、基調としては回復を続けている
	2月	→	一部に弱い動きがみられ、このところ回復が緩やかになっている	→	生産面などに弱めの動きがみられるものの、基調としては回復を続けている
	3月	→	一部に弱い動きがみられ、このところ回復が緩やかになっている	↗	IT(情報技術)関連分野における調整の動きを伴いつつも、基調としては回復を続けている
	4月	→	一部に弱い動きが続いており、回復が緩やかになっている	→	情報技術(IT)関連分野における調整の動きを伴いつつも、基調としては回復を続けている
	5月	→	一部に弱い動きが続いており、緩やかに回復している	→	情報技術(IT)関連分野における調整の動きを伴いつつも、基調としては回復を続けている
	6月	↗	弱さを脱する動きがみられ、緩やかに回復	→	情報技術(IT)関連分野における調整の動きを伴いつつも、基調としては回復を続けている

- 政府は、6月の月例経済報告で、景気の基調判断を11ヶ月ぶりに上方修正した。「緩やかに回復している」から「弱さを脱する動きがみられ、緩やかに回復」との表現に変更。先行きについては、「企業部門の好調さが持続していることから、回復は底堅く推移する」との認識。ただし、情報技術(IT)分野での在庫調整や原油価格の動向には留意が必要。
- 一方、日銀は、6月の金融経済月報で景気判断を据え置いた。「IT(情報技術)関連分野における調整の動きを伴いつつも、基調としては回復を続けている」との認識。先行きも「回復を続けていく」との見通しを変えず。

今後の内外・中期スケジュール:

<div>区分</div> <div>時期</div>		国 内		海 外
		政 治	経 済・金 融	
05年度 (H17)	4月～9月	年内 介護保険を見直し 4月 衆参統一補選 7月 東京都議選 9月 国連特別首脳会合	4月:ペイオフ解禁(除く決済性預貯金) 3～9月:愛知万博 4月 減損会計の強制適用スタート 4月:関西、中国、北陸、北海道電力が料金引き下げ 4月:雇用保険料の引き上げ(1.4%から1.6%) 4月:国民年金保険料の引き上げ(月額280円) 8月 つくばエクスプレス開業	4月 米国でG7 7月 英国でG8サミット 9月 G7 IMF・世銀総会
	10月～06年3月		10月 三菱東京とUFJが経営統合し「三菱UFJ」設立 10月末 TOPIX浮動株比率の段階的な調整開始 固定資産の減損会計完全実施(06年3月期から) 1月～定率減税(3.3兆円)の段階的な縮小・廃止を実施 デフレ脱却時期目標:05年度以降	秋頃 PS等次世代ゲーム機相次いで投入との観測 EU上場企業によるIASBの国際財務報告基準(IFRS)採用 12月 イラク正式政権の樹立(多国籍軍の駐留期限) 12月 東南アジア諸国連合(ASEAN)首脳会議 12月 第1回東アジア首脳会議 1月 米グリーンズパンFRB議長の任期切れ
06年度 (H18)		9月 自民党総裁任期切れ	12月末 新BIS規制適用開始(先進的手法については7年末から)	ロシアでG8サミット 06年中 Windows XP 後継バージョンを市場投入 2月 イタリア・トリノ冬季五輪 ドイツでFIFAワールドカップ

内外金融市場データ:

日付	長期金利				短期金利					外国為替		内外株価指数				海外金利			その他				
	新発10年国債利回	債先10年物中心限月	みずほコーポ新発5年金融債利回	金利スワップレート5年物(円-円)仲値	無担保コール翌日物	TIBORユーロ円3ヵ月	LIBOR円3ヵ月	TIBORユーロ円6ヵ月	金利先物(利回り)中心限月	円ドル・スポットレート東京17:00現在	ユーロ・ドル・スポットレート東京17:00現在	日経平均(225種)	TOPIX終値	NYダウ工業株30種平均	ナスダック総合	米国財務省証券10年物国債利回	LIBORドル3ヵ月	独国10年物国債利回	NY金先物・期近	WTI期近	OPECバスケット価格		
05/05/04	休場	休場	休場	休場	休場	休場	0.052	休場	休場	休場	1.295	休場	休場	休場	休場	10,384.64	1,962.23	4.186	3.22	3.416	430.00	50.13	休場
05/05/05	休場	休場	休場	休場	休場	休場	0.053	休場	休場	休場	1.296	休場	休場	休場	休場	10,340.38	1,961.80	4.154	3.23	3.401	430.70	50.83	47.63
05/05/06	1.220	140.83	0.563	0.518	0.001	0.0800	0.054	0.097	0.140	104.75	1.282	135.64	11,192.17	1,150.76	10,345.40	1,967.35	4.258	3.23	3.445	426.90	50.96	47.92	
05/05/09	1.285	140.24	0.606	0.563	0.001	0.0800	0.054	0.097	0.150	105.34	1.284	134.99	11,171.32	1,152.48	10,384.34	1,979.67	4.282	3.25	3.417	426.90	52.03	47.82	
05/05/10	1.275	140.22	0.612	0.567	0.001	0.0800	0.055	0.097	0.155	105.84	1.288	135.75	11,159.46	1,149.58	10,281.11	1,962.77	4.200	3.25	3.360	427.90	52.07	48.16	
05/05/11	1.275	140.42	0.602	0.550	0.002	0.0800	0.054	0.097	0.150	105.59	1.282	136.14	11,120.70	1,145.30	10,300.25	1,971.55	4.202	3.26	3.322	427.90	50.45	休場	
05/05/12	1.285	140.46	0.602	0.548	0.001	0.0800	0.053	0.097	0.145	106.20	1.270	135.55	11,077.94	1,140.49	10,189.48	1,963.88	4.170	3.27	3.330	422.20	48.54	45.87	
05/05/13	1.280	140.43	0.602	0.550	0.001	0.0800	0.055	0.097	0.145	106.91	1.263	135.49	11,049.11	1,134.82	10,140.12	1,976.78	4.117	3.27	3.307	420.70	48.67	45.54	
05/05/16	1.305	140.14	0.627	0.575	0.001	0.0800	0.055	0.097	0.150	107.67	1.264	135.59	10,947.22	1,123.37	10,252.29	1,994.43	4.127	3.27	3.308	419.30	48.61	45.47	
05/05/17	1.300	140.14	0.629	0.583	0.001	0.0800	0.054	0.097	0.155	107.18	1.261	135.28	10,825.39	1,111.81	10,331.88	2,004.15	4.113	3.27	3.303	419.80	48.97	45.60	
05/05/18	1.275	140.30	0.613	0.572	0.001	0.0800	0.055	0.097	0.155	107.49	1.268	135.73	10,835.41	1,109.19	10,464.45	2,030.65	4.088	3.28	3.330	421.90	47.25	45.11	
05/05/19	1.265	140.38	0.614	0.569	0.000	0.0800	0.055	0.097	0.150	107.13	1.264	135.68	11,077.16	1,131.42	10,493.19	2,042.58	4.111	3.28	3.354	420.80	46.92	44.65	
05/05/20	1.265	140.38	0.608	0.565	0.001	0.0800	0.055	0.097	0.145	107.51	1.256	135.86	11,037.29	1,129.81	10,471.91	2,046.42	4.121	3.29	3.378	417.70	46.80	45.27	
05/05/23	1.295	140.18	0.622	0.578	0.001	0.0800	0.055	0.097	0.145	107.98	1.258	135.61	11,158.65	1,137.69	10,523.56	2,056.65	4.054	3.29	3.339	416.90	49.16	45.50	
05/05/24	1.255	140.54	0.589	0.547	0.001	0.0800	0.056	0.097	0.140	107.46	1.259	135.35	11,133.65	1,136.32	10,503.68	2,061.62	4.027	3.30	3.302	417.70	49.67	45.70	
05/05/25	1.225	140.78	0.564	0.523	0.001	0.0800	0.056	0.097	0.135	107.45	1.260	135.16	11,014.43	1,124.70	10,457.80	2,050.12	4.086	3.31	3.306	418.90	50.98	46.41	
05/05/26	1.240	140.70	0.570	0.528	0.001	0.0800	0.054	0.097	0.135	108.09	1.251	135.67	11,027.94	1,123.50	10,537.60	2,071.24	4.079	3.32	3.323	418.00	51.01	47.17	
05/05/27	1.250	140.64	0.580	0.539	0.002	0.0800	0.054	0.097	0.135	107.84	1.259	135.18	11,192.33	1,132.34	10,542.55	2,075.73	4.071	3.33	3.333	419.80	51.85	47.45	
05/05/30	1.230	140.71	0.507	0.537	0.002	0.0800	休場	0.096	0.135	107.92	1.248	135.20	11,266.33	1,141.76	休場	休場	4.069	休場	3.332	休場	休場	47.62	
05/05/31	1.245	140.70	0.580	0.538	0.002	0.0800	0.054	0.095	0.140	108.17	1.230	133.88	11,276.59	1,144.33	10,467.48	2,068.22	3.981	3.34	3.274	416.30	51.97	47.60	
05/06/01	1.215	140.97	0.569	0.518	0.001	0.0800	0.054	0.094	0.130	108.31	1.218	133.29	11,329.67	1,149.49	10,549.87	2,087.86	3.884	3.35	3.239	415.30	54.60	49.30	
05/06/02	1.220	140.91	0.576	0.525	0.001	0.0800	0.054	0.093	0.135	108.29	1.227	132.82	11,280.05	1,148.85	10,553.49	2,097.80	3.903	3.35	3.217	422.70	53.63	52.23	
05/06/03	1.240	141.02	0.575	0.526	0.001	0.0800	0.054	0.092	0.135	107.89	1.224	132.40	11,300.05	1,147.72	10,460.97	2,071.43	3.973	3.36	3.237	423.70	55.03	50.72	
05/06/06	1.240	140.96	0.579	0.528	0.001	0.0800	0.054	0.092	0.135	107.29	1.226	131.56	11,270.62	1,145.37	10,467.03	2,075.76	3.952	3.37	3.216	426.50	54.49	51.18	
05/06/07	1.230	141.15	0.558	0.513	0.001	0.0800	0.054	0.092	0.130	106.79	1.229	131.14	11,217.45	1,141.26	10,483.07	2,067.16	3.901	3.37	3.158	424.80	53.76	50.74	
05/06/08	1.235	141.10	0.566	0.520	0.001	0.0800	0.054	0.092	0.130	106.74	1.223	131.43	11,281.03	1,148.54	10,476.86	2,060.18	3.933	3.38	3.128	424.70	52.54	50.20	
05/06/09	1.220	141.17	0.552	0.508	0.001	0.0800	0.054	0.091	0.130	107.25	1.223	131.19	11,160.88	1,138.75	10,503.02	2,076.91	3.948	3.39	3.131	424.20	54.28	50.55	
05/06/10	1.220	140.74	0.554	0.511	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.125	107.44	1.212	131.26	11,304.23	1,148.97	10,512.63	2,063.00	4.051	3.40	3.145	427.40	53.54	50.74	
05/06/13	1.240	140.55	0.562	0.524	0.001	0.0800	0.054	0.091	0.125	108.57	1.211	131.25	11,311.51	1,149.66	10,522.56	2,068.96	4.092	3.41	3.188	429.30	55.62	50.83	
05/06/14	1.235	140.55	0.562	0.524	0.001	休場	0.054	0.091	0.170	109.32	1.203	132.62	11,335.92	1,150.33	10,547.57	2,069.04	4.107	3.41	3.201	427.50	55.00	52.05	
05/06/15	1.240	140.51	0.562	0.526	0.001	0.0800	0.054	0.091	0.170	109.16	1.212	131.75	11,415.88	1,158.23	10,566.37	2,074.92	4.099	3.42	3.294	429.10	55.57	50.03	
05/06/16	1.310	139.93	0.600	0.562	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.175	109.34	1.211	132.08	11,416.38	1,160.54	10,578.65	2,089.15	4.067	3.43	3.313	436.20	56.58	50.18	
05/06/17	1.290	139.80	0.614	0.573	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.175	108.86	1.229	132.15	11,514.03	1,172.33	10,623.07	2,090.11	4.070	3.44	3.291	438.30	58.47	51.58	
05/06/20	1.280	139.97	休場	0.559	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.170	108.70	1.215	133.01	11,483.35	1,170.65	10,609.11	2,088.13	4.109	3.44	3.298	438.40	59.37	52.78	
05/06/21	1.285	139.85	休場	0.565	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.170	109.46	1.218	132.40	11,488.74	1,169.15	10,599.67	2,091.07	4.040	3.45	3.222	438.90	58.90	52.88	
05/06/22	1.260	140.05	0.593	0.548	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.165	108.49	1.213	132.16	11,547.28	1,173.25	10,587.93	2,092.03	3.940	3.46	3.146	438.10	58.09	52.34	
05/06/23	1.230	140.62	0.556	0.512	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.160	108.75	1.204	131.35	11,576.75	1,174.02	10,421.44	2,070.66	3.951	3.47	3.156	441.70	59.42	52.69	
05/06/24	1.200	140.78	0.541	0.500	0.001	0.0800	0.054	0.091	0.155	109.23	1.209	131.71	11,537.03	1,173.46	10,297.84	2,053.27	3.917	3.48	3.135	440.50	59.84	53.36	
05/06/27	1.180	141.00	0.529	0.481	0.001	0.0800	0.053	0.091	0.140	109.22	1.216	132.88	11,414.28	1,161.44	10,290.78	2,045.20	3.902	3.48	3.115	440.30	60.54	N.A.	

(Bloomberg データから農中総研作成) 最終日は15:30現在



農林中金総合研究所

無断転載を禁ず。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等はご自身の責任で御願いたします。

©2005 Norinchukin Research Institute Co.,Ltd

〒100-0004東京都千代田区大手町1-8-3

(株)農林中金総合研究所 調査第2部

Tel.03-3243-7366